



東京歯科大学同窓会会報

1981年10月 第203号

目 次

巻頭言	1
お知らせ	2～4
東京歯科大学創立90周年記念式典ならびに祝賀会 東京歯科大学創立90周年記念学会 昭和56年度同窓会評議員会・総会・懇親会 TDC卒後研修セミナー案内	
本部短信	5
千葉校舎完成にともなって	6～9
逝去会員	10
支部のうごき	11～14
クラス会だより	15～19
へんしゅうこうき	20

(表紙・カット 菊池 豊)

巻頭言

磐石の礎の上に

副会長 安嶋 宣忠

母校は今年創立91年目を迎え、今秋、千葉稲毛に、立派な校舎が落成した。この間、関係諸先輩の長年にわたる御努力によって支えられた母校は今日の姿を迎えたわけであります。

今や母校同窓会は8千有余名を数え、全国各地に、百十貳支部を持つ機構となりました。芝・水道橋・市川と各地に於ける校舎に学んだ卒業生はその間、90年になんなんとする歴史と母校の大いなる発展ぶりは、誠に感無量といってよいのではないだろうか、創立以来、90年の時を刻んだという事はそれだけの時の流れの中に八千有余人が、場所こそ違え、同じ学舎で学んだ仲間として、あるいは同窓の先輩、後輩として同時代に生きて来たという事であり、その意義は言葉では表現出来ない大きなものである。

今日、我々のなす可き役割は明日に向けて建学

の使命を果たさなければならない事である。建学の理念、その理想、その精神は常に生き生きとして、母校の歴史的存在を確実なものにし、その礎の建設こそは、今日からの我々々の任務でなければならない。

今日の姿に満足し、「事成れり」として、その言葉の裏に潜むところの非常に恐しい慢心の姿、満ち足りたとする安心の姿、それとも将来の歴史に向って邁進して行く姿、この二つの道に立っていると思う。

吾々は千葉校舎の完成祝と合わせて今秋母校創立90周年の記念を迎えるが、その慶では、明日への新しい建設への出発点でなければならない、と同時に、今後吾々の足場をきれいに、そして立派なものに、磐石の土台の上に立たせなければならない。この事を痛切に感じる。

前号202号（8月）の巻頭言の文中に印刷ミスがありましたので、ここにお詫び申し上げますとともに追加ならびに訂正をさせていただきます。

右欄上から7行目および8行目

誤 得ました事は誠に御同慶にたえません。この資金も今や正に校庭の樹木と化し、

正 得ました事は誠に御同慶にたえません。この資金も建設の一部にあてられています。同窓会緑の基金も今や校庭の樹木と化し、

お知らせ

東京歯科大学創立90周年記念式典ならびに祝賀会

と き 昭和56年11月8日（日）午後1：00～5：00

ところ 東京歯科大学（千葉校舎）

式典 午後1：00～2：30 講堂

祝賀会 午後3：00～5：00 体育館

式典ならびに祝賀会につきましては会場に限りがありますので、おいでいただきます先生方に御不便をおかけ致すことになるかも知れませんが、その点悪しからずお含みおきいただけると幸に存じます。

○ 東京歯科大学創立90周年記念学会（第214回総会）

と き 昭和56年11月4日（水）5日（木）

ところ 東京歯科大学千葉校舎

4日（水） シンポジウム 午後（13：30～16：30）

◦ 歯周疾患の発病と治療

講師 佐藤徹一郎教授，高添一郎教授，山村武夫教授，羽賀通夫教授，関根 弘教授

5日（木） 一般講演・示説 午前9：00～11：30

評議員会 午前11：40～午後12：50 総会 午後12：50～1：20

特別講演 午後1：40～3：30

◦ 米国に於ける歯学教育の現状

講師 米国州立フロリダ大学歯学部ドン・レ・アレン学長

◦ わが大学に於ける歯痛に関する基礎研究

講師 スウェーデン国カロリンスカ大学歯学部レナルト・エドワール学長

○ 昭和56年度東京歯科大学同窓会評議員会・総会・懇親会

と き 昭和56年11月6日（金）

ところ 高輪プリンスホテル

※詳細は8頁を御覧下さい。

○ 東京歯科大学（千葉校舎・千葉病院）竣工式ならびに祝賀パーティー

と き 昭和56年11月7日（土）

ところ 東京歯科大学（千葉校舎）

竣工式典 午前11：00～講堂

竣工祝賀パーティー 午後 1：00～体育館

○ 東京歯科大学同窓会第10回ゴルフ大会

と き 昭和56年11月13日（金）

ところ 袖ヶ浦カントリークラブ袖ヶ浦コース

○ 昭和57年度東京歯科大学入学試験

入試は千葉校舎で行いますが、期日その他は未定です。

なお本会報12月号（204号）には詳細を掲載できる予定です。

新 年 交 歓 会 御 案 内

——開催日に御注意を——

恒例の新年交歓会は昭和57年1月1日（金）の午後1時から行います。ご家族の皆様と御家庭でゆっくりと新春を迎えられた後、母校水道橋にご参集戴き、旧知旧友と共に新年を寿いで戴きたいと存じます。

日 時 昭和57年1月1日（金）午後1時

場 所 東京歯科大学（水道橋校舎） 中央ホール

東京歯科大学

理 事 長 鹿 島 俊 雄

学 長 松 宮 誠 一

同窓会長 河 邊 清 治

父兄会長 大 川 豊太郎

○ 第13回東歯祭（創立90周年記念祭）

と き 昭和56年11月1日（日）～4日（水）、 10月31日（土）前夜祭

ところ 東京歯科大学（千葉校舎）

テーマ：『新しいふれあいの街で』

お知らせ

OTDC卒後研修セミナー '82プログラム

総合的な視点にたった歯科診療

加齢への対応〔Ⅲ〕

1. 講師には一部未定の部分があります。
2. 応募要項を含めて、次号で詳細をお知らせします。

◇第1回〔昭和57年2月20日(土)〕

9:30～9:40 ◇会長挨拶, 学長挨拶

§1. 加齢に伴う口腔環境の変化とその対応

1. 咬合の静と動のなかで

9:40～10:50 (1) 咬頭嵌合位の臨床的意義 羽賀 通夫(東歯大・補綴)

＜加齢変化の周辺をさぐる－1－＞

10:50～12:20 *対談：予測される医療をさぐる社会変革とわれわれの対応

藤村 豊(東歯大・社会歯科)

佐々木達夫(東歯大・社会歯科)

内山 洋一(北大・歯・補綴)

13:20～14:50 (2) クラウン・ブリッジの崩壊から学ぶこと

15:00～16:30

◇第2回〔昭和57年3月13日(土)〕

9:30～11:00 2. 欠損歯列の変遷を追って 小林 俊三(東京都・開業)

11:00～12:30 (1) ブリッジかパーシャルデンチャーか 丸山 剛郎(阪大・歯・補綴)

13:30～16:30 (2) パーシャルデンチャーの崩壊過程から学ぶこと(未定)

◇第3回〔昭和57年4月17日(土)〕

＜加齢変化の周辺をさぐる－2－＞

9:30～11:00 *歯周病の病原菌と免疫 奥田 克爾(東歯大・微生物)

11:00～12:30 (3) 顎堤吸収の問題点 西浦 悔(大歯大・補綴)

13:30～16:30 (4) 歯周疾患を伴った症例から 鈴木 文雄(千葉県・開業)

◇第4回〔昭和57年5月15日(土)〕

＜加齢変化の周辺をさぐる－3－＞

9:30～11:30 *加齢と栄養 川島 四郎(桜美林大・栄養)

12:30～14:00 (5) 顎位改善を必要とする症例から 藍 稔(医歯大・歯・補綴)

14:10～16:30 田中 良種(福岡県・開業)

◇第5回〔昭和57年6月19日(土)〕

9:30～11:50 (6) すれちがい咬合の症例から (未定)

§2. 加齢変化からみた予後と術後経過

1. 修復の予後と術後経過

12:50～14:50 (1) 加齢に伴う歯髄の変化とその処置 浅井 康宏(東歯大・保存)

15:00～16:30 (2) 修復後の歯髄の変化をどう考えるか 渡辺 郁馬(都養育院・歯科)

石川 達也(東歯大・保存)

◇第6回〔昭和57年7月11日(土)〕

＜加齢変化の周辺をさぐる－4－＞

9:30～11:00 *矯正治療の年齢的条件への指針を求めて 瀬端 正之(東歯大・矯正)

2. 欠損歯列の補綴・予後と術後経過

(1) ブリッジとパーシャルデンチャーの混在する症例から

12:00～14:00 菅野 博康(宮城県・開業)

14:10～16:30 山下 敦(岡山大・歯・補綴)

◇第7回〔昭和57年9月18日(土)〕

(2) 少数歯残存症例をめぐって

9:30～10:50 河原 俊郎(千葉県・開業)

10:50～12:20 関根 弘(東歯大・補綴)

13:20～15:50 染谷成一郎(東京都・開業)

16:00～16:30 ◇'82のまとめと'83の展望 卒後研修特別委員会

◇受講証の授与, 会長挨拶

本部短信

1) 行事出張, その他

- 7月25日 岡山, 兵庫県支部合同懇談会,
伊丹副会長出張
31日 役員打合会(会計, 共済部担当理事)
8月5日 役員打合会(共済部担当理事)
19日 役員打合会(共済部担当理事)
21日 役員打合会(会計部担当理事)
27日 役員打合会(会長, 在京副会長, 総務, 各部代表担当理事)
28日 卒後研修特別委員会(企画作業小委員会)
9月1日 東京歯科大学千葉病院開院式, 千葉校舎開校式, 河邊会長参列
3日 役員打合会(総務, 会計, 共済部担当理事)
5日 卒後研修特別委員会(合同)
9月10日 卒後研修特別委員会(企画作業小委員会)
16日 卒後研修特別委員会(企画作業小委員会)
18日 広報部委員会

9月19日 理事会

- 19日 同窓会創立80周年記念募金実行委員会並びに支部長会
20日 横浜北部支部懇談会, 河邊会長, 溝上理事出張
24日 東歯関係日歯役員, 代議員, 県歯会長懇談会(午後5時30分予定於西別館会議室)河邊会長他役員出席
26日 関東地域支部連合会総会
河邊会長, 熱田, 荒井理事出張

2) 支部長交替

江戸川支部 田中規正(昭23. 3卒)
(交替日56. 7. 1)

3) 罹災会員

三重県支部 門脇俊太(昭20. 9卒)
(昭56. 6. 30. 類焼により診療所半焼)
石川県支部 志村忠一(大3卒)
(昭56. 6. 17. 診療所全焼)

×

×

×

千葉校舎ならびに千葉病院の完成にともなう

東京歯科大学の諸施設について

拝啓 時下ますますご健祥のこととお慶び申し上げます。

さて、かねてから千葉市真砂に建設中でありました千葉校舎ならびに千葉病院が完成いたし、お蔭をもちまして9月1日から開校、開院いたしましたので、ここに謹んでお知らせいたします。

なお、学校法人本部、水道橋病院、歯科衛生士専門学校は従前どおり現在地（東京都千代田区三崎町）に存置し、教育、研究、診療にあたり、また稲毛歯科診療所、進学課程(市川市)は8月31日をもって閉鎖いたしましたので、併せてお知らせいたします。

時節柄なにとぞご自愛のうえ益々のご活躍を祈念いたします。

敬 具

昭和56年9月

学校法人 東京歯科大学

理事長 鹿 島 俊 雄

東 京 歯 科 大 学

学 長 松 宮 誠 一

学校法人東京歯科大学施設

東京都千代田区三崎町2丁目9番18号 〒101

(電話03-262-3421代表)

学校法人 東京歯科大学

東京歯科大学水道橋病院

東京歯科大学歯科衛生士専門学校

千葉市真砂1丁目2番2号 〒260

(電話0472-79-2222代表)

東京歯科大学(千葉校舎)

東京歯科大学千葉病院

千葉県市川市管野6丁目7番1号 〒272

(電話0473-22-0151代表)

東京歯科大学市川病院

千葉県市川市管野4丁目18番7号 〒272

東京歯科大学市川総合グラウンド

千葉校舎への交通ご案内

最寄り国鉄駅(総武線):新検見川または稲毛

最寄り京成電鉄駅:京成稲毛

新検見川駅よりのバス:検見川ニュータウン行にて2丁目14街区下車

稲毛駅および京成稲毛駅よりのバス:公務員住宅行にて歯科大診療所前下車

千葉校舎の完成と同窓会の事務取扱いについて

(1) 同窓会本部の事務所は、従来通り水道橋に置いてあります。

事務長をはじめ全員、水道橋に常勤しておりますので庶務、会計、連絡などすべて従前どおりをお願いいたします。

〒101 東京都千代田区三崎町2-9-18

電話03-262-3421(代)

(2) 千葉校舎には同窓各位のために専用の同窓会室が大学から提供されておりますので大学訪問の節はご遠慮なくご利用下さい。

東京歯科大学 千葉病院からのお知らせ

9月1日に開院されました東京歯科大学千葉病院は、最新の設備のもとに臨床教育並びに各科の外来、手術に全臨床教室あげて診療体制を整えました。

同窓各位の御高配を重ねて御願い申し上げます。

昭和56年9月1日

〒260 千葉市真砂1-2-2
東京歯科大学千葉病院
病院長 高橋庄二郎
電話 0472(79)2222 代表

東京歯科大学 水道橋病院からのお知らせ

東京歯科大学病院は、9月1日以降

東京歯科大学水道橋病院と名称を改め臨床教育並びに各科の外来、手術とも従来通り行っております。

患者御紹介につきましても御迷惑をかけぬ体制をとっておりますので、宜しく御願い申し上げます。

昭和56年9月1日

〒101 東京都千代田区三崎町2-9-18
東京歯科大学水道橋病院
病院長 長谷川正康
電話 (03) 262-3421代表

1. 議 事

- 第1号議案 昭和55年度 東京歯科大学同窓会
経常部収支決算に関する件
- 第2号議案 昭和55年度 東京歯科大学同窓会
特別会計収支決算に関する件（同
窓会基金、血脇記念基金、共済基
金、名簿積立金、退職積立金、同
窓会創立80周年記念募金事業）
- 第3号議案 昭和55年度 東京歯科大学同窓会
財産目録の承認に関する件
（監事報告）
- 第4号議案 同窓会創立80周年記念募金事業の
完了、並びに余剰金の同窓会基金
への繰入に関する件
- 第5号議案 昭和57年度 東京歯科大学同窓会
事業計画に関する件
- 第6号議案 東京歯科大学同窓会団体総合所得
補償保険に関する件
- 第7号議案 昭和57年度 大学助成金の一部同
窓会基金への繰入に関する件
- 第8号議案 昭和57年度 東京歯科大学同窓会
入会金および会費に関する件
- 第9号議案 昭和36年度より昭和39年度に至る
会費並びに共済負担金の徴収打切
に関する件
- 第10号議案 昭和57年度 東京歯科大学同窓会
経常部収支予算に関する件
- 第11号議案 昭和57年度 東京歯科大学同窓会
共済負担金に関する件
- 第12号議案 昭和57年度 東京歯科大学同窓会
特別会計収支予算に関する件（同
窓会基金、血脇記念基金、共済基
金、名簿積立金、退職積立金）
- 第13号議案 名誉会員の推薦に関する件

第14号議案 昭和56年度 敍勲、褒章受章者顕
彰に関する件

第15号議案 役員改選に関する件

1. 閉会の辞

第87回東京歯科大学同窓会定時総会

昭和56年11月6日（金）

午後3時40分～午後5時40分

1. 開会の辞

1. 会長挨拶

1. 来賓挨拶

1. 議長、副議長選出

1. 議事録署名人選出

1. 報 告

(1) 昭和56年度 会務報告

(2) 同窓会創立80周年記念募金（東京歯科大学
施設整備資金）の募金状況

(3) 昭和56年度 評議員会報告

(4) 昭和57年度 東京歯科大学同窓会経常部並
びに特別会計収支予算に関する件

1. 議 事

第1号議案 昭和55年度 東京歯科大学同窓会
経常部収支決算に関する件

第2号議案 昭和55年度 東京歯科大学同窓会
特別会計収支決算に関する件（同
窓会基金、血脇記念基金、共済基
金、名簿積立金、退職積立金、同
窓会創立80周年記念募金事業）

第3号議案 昭和55年度 東京歯科大学同窓会
財産目録の承認に関する件
（監事報告）

1. 敍勲、褒章受章者顕彰式

1. 閉会の辞

下記の会員が逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表し
心からご冥福をお祈り申し上げます (敬称略・届出順)

●医 学 校 佐賀県支部	鶴 丸 光 次 (96才) 〒849-02 佐賀市嘉瀬町大字萩野1,801	急 性 心 不 全	56. 6. 21
●昭 28 卒 大 学 支 部	大 森 清 弘 (52才) 〒154 世田谷区北沢4-23-3	肝 硬 変	56. 7. 13
●大 2 卒 静岡県支部	望 月 弘 章 (90才) 〒424 清水市巴町154	老 衰	56. 7. 18
●推 薦 大 森 支 部	金 井 利 雄 (85才) 〒143 大田区南馬込1-33-5	老 衰	56. 7. 23
●大 12 卒 杉 並 支 部	西 尾 晋 (80才) 〒167 杉並区荻窪2-33-11	腎 不 全	56. 7. 24
●推 薦 滋賀県支部	多 田 丈 夫 (86才) 〒520 大津市本丸町4-26	老 衰	56. 7. 28
●昭 8 卒 中 信 支 部	芦 澤 悠 (71才) 〒399-77 長野県東筑摩郡麻績村8,249	急 性 腎 不 全	56. 7. 30
●昭 20.9 卒 広 島 県 支 部	橘 高 一 彦 (56才) 〒720 福山市伏見町3-16	急 性 心 不 全	56. 7. 31
●大 8 卒 広 島 県 支 部	原 田 栄 三 (84才) 〒729-24 広島県豊田郡安芸津町三津	老 衰	56. 8. 3
●昭 11 卒 東三河支部	大須賀 彦 一 (67才) 〒440 豊橋市舟町80	肺 癌	56. 8. 6
●推 薦 横浜北部支部	早 川 松三郎 (91才) 〒222 横浜市港北区南綱島町670	急性腎盂腎炎	56. 8. 7
●推 薦 福島県支部	高 久 勇 (73才) 〒968-02 福島県西白河郡矢吹町中町440	うっ血性心不全	56. 8. 13
●大 15 卒 新潟県支部	鈴 木 昇 (79才) 〒958-01 村上市大字岩船1306	脳 卒 中	56. 8. 20
●昭 14 卒 静岡県支部	庵 原 義 一 (66才) 〒410-03 沼津市原1066-1	心 不 全	56. 8. 28
●大 5 卒 広 島 県 支 部	三 村 勝 隆 (86才) 〒737 呉市吉浦中町1-14	老 衰	56. 8. 12
●大 10 卒 愛媛県支部	久保田 謙次郎 (83才) 〒798 宇和島市愛宕町1-2-24	老 衰	56. 9. 11
●大 9 卒 横須賀鎌倉支部	高 坂 昇 三 (83才) 〒240-01 横須賀市芦名2420	心 不 全	56. 9. 12
●昭 20.9 卒 熊本県支部	平 山 輝 臣 (57才) 〒861-12 熊本県菊池郡泗水町大字豊水3501	肺 結 核	
●大 14 卒 三重県支部	平 野 清 春 (80才) 〒511 桑名市梅園通147	脳 軟 化 症	56. 9. 20
●昭 22 卒 奈良県支部	宇 田 隆 徳 (55才) 〒634 橿原市南八木町2-2-23	交 通 事 故	56. 9. 20

支部のうごき

東京地域支部連合会

新旧役員事務引継ぎ

7月27日(月)午後5時より母校西別館会議室において、新旧役員の手務引継ぎが行われた。前役員からは、本連合会の重要性、連絡要員の必要なこと、医政は政策研究であるべきだ、新聞の年2回発行等の新役員に対する要望意見が述べられた。

前役員出席者：藤林、阿部両副会長、梅田総括、中野、長坂、白川、神谷各理事、坂監事

第1回支部長会

事務引継ぎに続いて7時より本年度第1回支部長会が開かれた。河邊会長は、支部連合同窓の力で素晴らしい会にしたいと挨拶、来賓として、大学から中久喜教授、都歯から平原副会長が挨拶し、吉川副会長が座長に選ばれ、経過報告、協議に入った。協議では会則検討、福祉共済の両委員会の諮問内容について活発な意見交換が行われた。

会則検討、福祉共済合同委員会

7月29日(水)母校西別館会議室において、合同委員会が開かれた。福本総務より会則検討の主旨について、会則の全般的な見直しをお願いしたいとの説明がなされた。会則検討は①各支部と連合会の関係、②本部と連合会の関係、③都歯代議員団と連合会の関係、をどのように表現するかが大きな柱となると思われる。福祉共済では佐藤理事より、①グループ共済運営費の究明、②同共済の加入率のアップ、③同共済運営費の今後の運用、④弔慰金の見直し、等について諮問したいと説明がなされ、各委員会に分かれて実質的審議に入った。

会則検討委員：福岡明、鳴神保雄、津島秀雄、大川豊太郎、梅田昭夫、海老原 信、山根照人、小山 実、高田五郎、大橋和夫、坂 寛、

福祉共済委員：大友忠夫、野村有市、阿部章三、西井亮、山 清、

(安藤三男広報担当)

静岡県支部

昭和56年度の静岡県支部総会は6月27日(土)14時より、熱海市の金城館旅館に於いて開催された。来賓として同窓会本部から名誉会長井上真先生、阿部鋭夫副会長、母校より羽賀通夫教授、参議院議員関口恵造氏も御多用の中から馳せ参んじ、坂本豊美静岡県歯会長、の御出席を頂いた。総会は塚本良久常任幹事の司会により開会。先づ神田秀彦副支部長の開会の辞、物故会員への黙悼、朝浪惣一支部長の挨拶、次いで御来賓の方々より次のような御挨拶、祝辞が披露された。先づ学長代理

として羽賀通夫教授より母校の現況について御話しがあり千葉校舎がスライドにより精しく説明され、出席会員、母校の新らしき出発に胸が弾んだ。時間の関係上、関口恵造参議院議員より国会報告、6月からの保険点数改正等についての御話、併せて昨年の参議院選挙における本県の大量得票に謝意が述べられた。今後の益々の御活躍を吾々は期待した。次いで阿部鋭夫同窓会副会長、坂本豊美県歯会長より同窓会、現今の歯科医療、医政等について感銘深い御話しがあった。次に総会の日



程に入り、議長に地元、熱海市の五十嵐堯昭先生が選出され議事は円滑に和やかに進化した。最初に田村領司郎常任幹事(会計担当)より庶務報告、会計報告がなされ、外三千介監事より厳しく且つユーモア溢れる監査報告があり異議なく可決。第1号議案「会則一部変更に関する件」もスムーズに可決。第2号議案、役員改選に移った。現今の時局に鑑み、その大役を抱うということで、若干名の選考委員を編成し、慎重審議の上候補者を挙げた所、満場一致で朝浪惣一支部長、外三千介、島居達也両監事が指名された。副支部長以下の役員、地区幹事等については清新の風を送る事、後日に譲った。終りに佐野襄介副支部長により閉会

の辞があり総会は恙なく終了した。数時休憩の後、16時より学術講演会を開催。

演題 「小外科と薬理」

講師 母校助教授 重松知寛先生

時宜を得た有益な講演を拝聴した。学会終了後、直ちに旅館中庭にて記念撮影。懇親会は18時より井上真同窓会名誉会長の御挨拶と乾杯の音頭で幕を明け、総勢70余名、余興、特別ショウを織り交ぜて、賑々しく宴は進み、最後に校歌斉唱、万才三唱して盛会裡に懇談会を終了した。その後宿泊の各部屋では盛んな2次会が催され親睦を更に深め、翌、朝食後解散、後日の再会を期した。

秋 田 県 支 部

去る6月27日、午後3時より男鹿市・萬盛閣において、昭和56年度定期総会並びに学会を開催しました。

本部より杉山共済理事がご出席下され大学建設に関する寄附についてのご協力に対してお礼の言葉が述べられました。

総会は中村實支部長の挨拶に始まり、会務報告後議事に入り予算、決算は原案通り可決、決定しました。本年度会費は39,000円と決定しました。

次に学会に移り大学より腰原助教授(9月1日

教授昇任)をお招きし「有床義歯調製における新しく保険に導入されたことについて」と云う演題で御講演を頂きました。終了後当会場で懇親会を盛大に行いました。

翌日、男鹿ゴルフクラブで春季ゴルフコンペ(14名参加)を開催しましたが初参加の腰原助教授が見事優勝を遂げられました。

当日の出席者は次の通り。

五味武一、山田寛、武田一、中村実、森山勇一郎、佐藤俊男、中村哲久、小川陽市、太田 晃、



鈴木滋, 高橋昭一, 梅津了, 駒橋典夫, 神成勝夫, 勤, 寺岡洋一, 秋野博尚, (敬称略)
小林昭雄, 山内静, 駒ヶ嶺和彦, 岡田寛, 中村

愛媛県支部

——瀬戸内海の島へ河邊会長来る——

真夏の熱い太陽が照りつける7月18日(土)午後5時, 東京歯科大学, 愛媛県支部総会が, タオルの街, 今治市から来島海峡を一度り, (約15分), 県北東部越智郡の大島で, 2日間にわたり盛大に開かれました。

10年前には関根学長, 井上同窓会長も泊られたことのある, 島の姫内山荘に今度は, 河邊同窓会長, 高添教授, 重松助教授(9月1日教授昇任)

中野同窓会事務長を迎え, 久しぶりの再会を楽しみました。

会員は, 県内各地から約30名が出席し, 第1日目は, 総会がまず開かれ, 都合で来られなかった正岡愛媛県歯科医師会長にかわって, 原先生から挨拶があり, その後平田先生から会計報告があり, 宴会に入りました。



馬嶋支部長挨拶



河邊会長を囲んで



鼻線瀬戸にかかるアーチ
(今尾ルート本四架橋の一部となる)

宴会に先だち、馬嶋支部長、河邊会長、高添先生、重松先生から、母校の様子が次々と報告されました。

この島は、外科の重松先生の父上、重松悦男先生の島で、夜遅くまで語り会いました。

翌19日(日)は、またもや快晴で、朝早く釣りに行く者、散歩に行く者、色々でしたが、午前10時には、貸切りの船で、焼肉、焼魚をしながら、芸予諸島を走りまわり、今話題の本四架橋の一部に



船上でパーティ

なる(但し、今治一尾道ルート)鼻線瀬戸にかかるアーチの下をくぐり、来島海峡を再び逆に渡り今治港に上陸しました。

東京からの御客様は、松山経由、空路、帰路につかれました。

2日間、無事に終り、現地で、御世話下さいました重松先生本当にありがとうございます。いつまでも御元気で頑張ってください。

×

×

×

クラス会だより

三 辰 会

昭和7年卒



熊野千太郎博士の御逝去を悼みます。

正六位，勲五等双光旭日章受章，医博，熊野千太郎氏，本籍は鳥取県倉吉市，昭和7年3月，東京歯科医専卒業，開業医として，県歯科医師

会代議員，理事副会長，また中部歯科医師会会長，中部准看護学院講師などを歴任，学校保健会顧問，県歯科医師会顧問であった。学校歯科医としても活躍，国民健保の運営委員，審査委員なども歴任された。昭和47年秋には藍綬褒章を，昭和

56年3月には紺綬褒章を授けられた。

本年4月の日本解剖学会総会は鳥取大担当で開催された。その帰途，三朝温泉で2日間を愉快地語り過ごした。よもやこれがこの世の別れになるうとは夢にも思わなかった。昭和38年東歯卒業の御長男光紀学士からの手紙によると，父はあの時，入院し，輸血を繰り返しておりましたが，あの通りの元気さ，また日頃人一倍の頑健を誇っておりましたので，全くこう急変しようとは思っておりませんでしたと記されている。6月30日永眠された。享年75才。

君は学生時代から真面目で，他人の言をよくきいて行動されていた。先年亡なられた令夫人とも仲睦まじく，理想的な歯科医人であられた。今は御冥福を祈るのみである。

松井隆弘

昭 伍 会

昭和9年卒



5月21日より2泊3日の旅程にて総会並に親睦旅行が南紀白浜勝浦方面にて行われた。空路又は国鉄にて21日午後4時30分に白浜の旅館むさしに

集合，お互いに再会を喜びあった。午後6時より総会先づ渋谷会長の挨拶，次に昨年よりの物故会員の霊に黙禱を捧げ御冥福を祈った。又会費の件

クラス会だより

についても各自の意見を述べ協議した。愈々宴会に入り地元の芸者さん又各自のかくし芸も披露し時の過ぎるのも忘れ大変愉快に第1日目の会を閉じた。

翌23日午前9時旅館前にて一同記念撮影の後熊野交通バスにて白浜の名所を巡る。白浜を後にして黒潮の香漂う南紀海岸42号線を南下、美しい枯木灘海岸の景色を賞でながら串本に至り和田金別館にて昼食、その後橋杭岩を見物し一路那智山に向う。雄大なる一瀬の滝を仰ぎ見て飛龍神社に参拝、各自滝を背にして記念の写真を撮る。次に熊野那智大社に赴き数百の石段を杖にたより老も何のその元気に参拝し夕方勝浦に着く。湾内のホテル中の島に宿泊、勝浦湾を窓下に見る静かな室におちつき湯に入り旅の疲れを癒し夜6時より最後の会を開く。地元の芸者さんや若衆の郷土芸能を見てたのしみ9時頃閉会、来年の総会の場所についても話し合う。

23日今日も天気は晴れ午前8時30分宿を出発、新宮を経て志古に向う。志古よりウオータージェット船にて熊野川を遡る清流深い森林、川岸に咲

く赤いサツキを見ながら船は遂に瀬峡に着く深い緑色の水、数々の奇岩が目近に迫りまことにすばらしい景色に見とれる、再び川を下り正午頃新宮に着く、一同来年の再会を約し新宮駅にて散会す。

今度の総会、旅行は絶好の晴天に恵まれ会員並に同伴者の皆様も御元気に過されました事は何よりの幸でありました。

去る5月の昭伍会は楽しい旅でした。

集めました会の運営費に大多数の皆様御賛同を得まして厚く御礼申し上げます猶詳細に就きましては機会を見まして報告の予定に存じます。

明年の北海道の旅は9月8日～11日の三泊四日の予定です御計画下さい。

終りに今回鍋島君には地元幹事として多大な御世話に相成り厚く御礼申し上げます。

出席者 藤林、渋谷、石井、石田、増田、亀山、樋口、武藤、鍋島、以上御同伴組、宇美、荒井、安保、青木、穂積、服部、波多野、落合、岡野、及川、田村(清) (渋谷記)

蜂 和 会

昭和12年卒



神戸大会の記

今年の総会は5月14日から3日間“新しい海の

文化都市の創造”をテーマとして“ポートピア81”を開催中の神戸市に集合、総員56名。大観衆に混

って半日を博覧会見物でのんびりした後、会場に隣接したポートピアホテルに宿泊、100万ドルの神戸の夜景を楽しんだ。総会は東明閣で行なわれ、諸報告と協議の後、本場の味神戸の中国料理を満喫した。翌日は神話の国、淡路島に渡る。海岸に沿って島の南端に至れば、門崎から四国の鳴門は眼の先で呼べば答が返ってきそうな近さ、その間に天下の奇観鳴門の渦潮がある。展望所で一先づ腹ごしらえの後、重要無形文化財の淡路人形芝居“傾城阿波鳴門”的一幕を観賞、母娘の別れに少々鼻を詰らせる。さていよいよ渦潮見物に出港。海峡の幅約1キロ、大潮時の潮流時速30キロ、渦の大きさ30メートルにも達することがあり

潮観船も呑みこまれそうな壮大なものである。十分にスリルを味って今宵の宿ホテルニューアワジに着く。夜の懇親会が一味変っていた。名代の活料理はさておいて余興の淡路踊りは、阿波踊りやタコ踊りに爆笑又爆笑、はては全員立ち上って踊りの渦に巻きこまれ大変愉快な一夜であった。

井原君の力作2題

ポートピア人人の波青葉かな

渦潮のしぶきが描く夏の山

3日目、神戸港巡り、神戸肉のステーキでお別れパーティーの後解散した。来年は、5月、九州西海岸方面ときまった。
(沢田英三記)

昭 久 会

昭和13年卒



ポートピア81昭久会クラス会が、昭久会近畿支部各位のお世話で、6月14日より15日まで、箕面公園内箕面観光ホテル1泊、2日で開催された。

6月14日(日)、15時、国鉄新幹線新大阪駅観光バス専用駐車場前集合(時間厳守)

降り出しそうな梅雨空を気にしながら、南より北より、懐かしい友が、昭久会旗のもとに、三三五五集い、お互の再会を喜びあう、やあー、やあー、の握手せめに、しばし笑顔の渦、時間厳

守の合言葉に遅れ組の居なかったのには、流石に「我クラスよ」と感服の至りであった。近畿支部諸兄のお骨折の甲斐あって、当日の出席者は、夫人同伴22組、単独組22名で、合計66名の多数参加を得盛会であった。直ちに係の指示に従い逐次に4人づつタクシーに分乗箕面ホテル到着、誰かの分乗組は運チヤンの道違いで、ぐるぐる引廻され、ホテル着が遅れ世話人さんの気をもませた由。ホテルロビーの受付で美人揃いの支部奥様方

より部屋割を渡され、各人の部屋に入り、一息して入浴、ややあって総会前の記念写真撮影の為再びロビーに集合す、ロビーでの話がはずみ、写真どころでない、写真屋さんがヤキモキするも人数が揃わない。ようやく全員集合が30分遅れの六時であった。直ちに総会場へ、すばらしい大広間、古い立派な部屋で由緒ある桂公緑りの桂の間であった。

総会、中島治君の司会で始まり、熊本恵迪君の開会の辞、福島孝二君の名タクトで高らかに校歌合唱、物故会員に黙禱、昭久会代表挨拶後藤芳郎、開催地代表広谷 稔君挨拶、広谷君は準備中、一寸体調を害して居られた由で、一同案じて居ったが、思ったより元気で安堵した。広谷流の頑張りでよく責任をまっとうして頂き誠に感謝にたえない。万場より御若労様、有難うー。の拍手がわく。次に田中文勝君、安達直君、武井憲二君等よりの本部報告が終り、次回開催地協議にうつる。何れかの支部より開催地引受け発言あるものと暫らく待てど、なし。会場より本部に「任す、任す」の声ありて、東京支部で引受けることに万場賛成決定した。

海の幸に恵まれた結構なお料理をおあづけにされ、待ちくたびれた程に、ようやく宴にうつる。北海道より遠来の松川健二君の乾盃に初まり、お互に再会を喜びあいながら、カチン、カチンとコップを響かせ歓談が会場にみなぎる風情、こよなく楽しい。どこからともなく、「クラス会っていいもんだなあ」の声しきり、飲む程に酔ふ程に学生時代のお前、俺の仲に早変わり、話がはずむ、誰の声か聞きとれない。やがて地元椿講中の河内音頭で会場が益々わきたつ中に、有志余興に入るや、クラス唯一の名舞踊家？二度と同じ踊りは出来ないと自負する吉武観八郎君が河内音頭を身振り手振りよろしくおどり、会場を爆笑させる等々の演者が繰出す。わきにわいた会場、日程に従って、支部別に会場の消息報告にうつる。各支部長並に支部代表者より会員の近況報告あり、欠席者の近況迄知り得、一同安堵した。東北支部の報告中、中島達郎君、鈴木富邦君の両君より東北新幹

線開通の節は、平泉気仙沼クラス会開催し度き旨発言あり、一同待望す。やがてクラス会旗は次回開催地の田中文勝東京支部長に手渡され、お名残りつきないクラス会は末松尚君の閉会の辞で終る。又来年も元気で東京であおうと約しつつ、男女別の別室第二会場にうつる。歓談しばし、早目に散会、各自の部屋へ引き上げ明日のポートピア見物の夢にまどろむ。

6月15日、箕面観光ホテルより観光バス二台に分乗、午前10時出発、朝より降り出した雨も、神戸近くに至りはげしく、会場前の橋附近ではドンシャ降りとなる。車中誰かが「昭久会氏は皆雨男だね」といったが反論なく、一同諦め顔だった。が併し会場に到着と同時に雨は止み晴れた。ジリジリと暑いが見物日和である。入場と同時に解散、自由行動で、友と名残りを惜みながら銘々のグループとなり又御夫妻組とも別れ夫々がポートピア見物を堪能されたとたことと思う。会場で出会った昭久会氏は数える程しか居なかった。誠に不思議だ。

後日見物談を聞かしてもらいたい。当日ポートピアホテル泊り組もあり、翌朝に高橋誠君の案内で神戸中央病院見学に参加有志もいた。近代的粹をつくせる医療設備に驚きの目を見張り、誠に有意義な見学が出来たことを喜んで居られた。

以上各位の御健勝と東京での再会とを祈りつつ今回の報告を終る。

参加者氏名

同伴、安達嘉典、安達直、松川健二、中村正夫、鈴木国夫、加島博、鈴木富邦、高橋誠、朝長秀夫、中山一雄、神山秀夫、淵野政尚、深山博、田中文勝、菊地真造、丸山孝、熊本恵迪、相沢甲正、中条政敏、深山正之、草柳喜一郎、広谷稔。

単身、福島孝二、後藤芳郎、末松尚、増田朗、中島達郎、川手俊明、松崎強、帆足木五郎、藤城武、中村喜之助、寺沢湊、田村正四郎、黒崎弘毅、矢崎利恭、吉田弘、中島治、吉武観八郎、松本謙一、武井憲二、斉川登、佐藤遠平、岡本富樹

(後藤芳郎記)

五 十 一 期 会

昭和20年 9 月 卒

1) 学友高橋庄二郎君が母校法人理事に就任

6月より病院長の高橋君が東京歯科大学法人理事になった。彼の今後益々の御健勝と御活躍を祈念したい。 慶祝 !!

2) 学友川本知雄君の消息

去る5月6日心筋硬塞で大阪の大手前病院に入院加療中の由、51期会として御見舞を送付しました。7月7日退院し目下自宅療養中です。川本君の一日も早く快方になるのを心から祈念したい。

3) 学友橋高一彦君の急逝

橋高君が7月31日午後12時20分自宅で突如急性心不全にて亡くなられた。中村君より突然の訃報に接し信じられないまましばし驚愕忙然だった。今回の福山地区選出広島県議会議員補欠選挙に出馬を表明し猛暑の折連日奮闘中過労が原因で一瞬に不帰の客となった。最高当選も間違いなしと言われただけに返すがえすも残念でならない。8月1日通夜2日福山市歯科医師会館アイボリーホールでしめやかに葬儀が行われ在京幹事を代表して

中村君、佐賀県松浦の井上君、岡山の横山君、弘前の平山君の奥様、福山の宝諸君夫妻が参列し友人代表として宝諸君が弔詞をよまれ生前の彼を偲び痛恨の名残りを惜んだ。橋高君は義理人情に厚く歓喜力行の機敏な性格で学生時代は卓球部で活躍され在りし日の英姿が眼前に徘徊している。23年前軀の浦で歓談に花を咲せた一夜が最近の様に思い出される。橋高君は広島県歯科医師会副会長、日本歯科医師会代議員、日本歯科医師会政治連盟常務理事等の要職にあって大きな歯科界の嘱望と県政にも期待感を寄せられていただけにその任期中に光芒の如く他界されたのは全く残念である。51期会の得難き有望な学友を又一人失った。思えば此世は仮りの宿、うたた寂寥の思いである。51期会こそって物心両面に涉り絶大な応援を続行中無常の嵐が吹いた。幽明境を異にした今ご冥福を祈ると共に光徳院清浄心観居士の霊に心から哀悼の意を表します。 (鶴岡記)

77 期 会

昭和47年卒

第4回クラス会総会は、去る6月13日、帝国ホテルにて催された。来賓として御参席いただいたのは、坂田教授、秋山教授、金光教授、谷本部長、篠田教授そして重松助教授の諸先生である。いづれも丁重な御祝辞を賜り、いま一度御礼申し上げます。過去3回の総会同様、100名以上の会員に

子供20名を加えて盛会裡に終えた。人数が多すぎて、会報に写真が掲載出来ないのは少々残念であるが、喜ぶべし。ともかく10年間一人も物故者がいないのは、何よりの慶事といえよう。会員諸兄姉の益々の御健勝を祈念する。 (松本記)

◆原稿応募規定

原稿締切りは奇数月の10日で、原則として翌月発行の会報に掲載いたします。

投稿は原稿用紙に横書きをお願いします。便箋などのご使用はご遠慮下さい。尚この会報専用の原稿用紙(22字×10行)も準備してありますから、必要な時に請求して戴けば、お送りします。

随想、詩、短歌、時評など、寄稿は1編1,500字以内ぐらい、クラス会だよりは700～800字程度でお願いします。よろず告知板も、ご遠慮なく御利用下さい。

折角ご寄稿戴いても、規定字数を超える場合は、掲載いたしかねる場合がありますのでご諒承下さい。

「私のアルバム」の材料などは、ほとんどの皆様がお持ちと思います。簡単な文章をつけて是非ご提供下さい。また古い思い出の写真など、お貸し願って誌上で昔のよしみを温めたいと存じます。

原稿及び写真は原則としてご返却いたしません、特に貴重な写真などの場合はその旨お書き添え下さいればご返送申しあげます。

◆へんしゅうこうき

☆ 母校においては9月1日より新キャンパスがスタート。8月中のお引越、関係者の皆さん大変ご苦勞様でした。世界に冠たる最新の施設だそうで、通勤、通学には不便があるでしょうが、同一敷地内での一貫教育は母校の念願であった訳ですので大いに頑張っていたでいて、今後の発展を心から祈っています。

☆ この会報が諸先生方のお手元に届く頃はすっかり秋冷の頃で、11月5日(木)に行われる90周年記念東歯学会・総会、更に河邊会長の率いる執行部の2期目の評議員会・総会が6日(金)に行われ、翌7日(土)は竣工式・祝賀パーティー、あけて8日(日)は創立90周年記念式典・祝賀会と4日間に亘るセレモニーに全国から同窓生が多数参加されると思います。輝しい東歯大の歴史に新しい頁が書き加えられることは本当に喜ばしいことです。皆んなでお祝いしましょう。

☆ 前号(202号)に掲載されました座談会『千葉校舎に期待する』に参加いただきました基礎系教授の御発言は歯科医学教育特に人間教育に如何に先生方が真剣に取り組んでいられるか判りました。大変有難いことです。最新の施設、最高の教授陣と同窓生は信じています。来年はさぞ入学希望者が多いことでしょう。進セミの突然の中止で多くの方から問合せがあり、物指しを失った不安が親子にあるとのこと。もう一度論議を尽されてもいいのではないだろうか？

☆ 新らしい大学の運営には莫大な経常経費がかかる筈。学校法人理事者のご苦勞は大変なものと思う。一同窓生として思うことは経営の困難な為に水道橋校舎が消え去らない為にも、今回募金にご協力して下さい。4,631名の同窓、また今回は何らかのご都合で協力を得られなかった同窓に改めて絶大なご支援を期待して止みません。

☆ 最近歯科界の多くの話題がマスコミ関係で報道されておりますが、これらの取材に応じられた先生方が話をした内容と異った記事になっていたという声も聞かれます。先生方におかれましても、これら取材に関しましては慎重な上にも慎重な対応が必要かと思われます。(山本記)

広報担当理事：中村泰之、溝上隆男、松川健二、伊藤 哲、白崎源有、林 幹雄、馬嶋博、野上順平

広報部委員：中久喜喬、梅田昭夫、倉橋和啓、山本啓介、櫻井善忠、薬師寺仁、松井恭平、林 量一

昭和56年10月15日 印刷

編集・発行人

中 村 泰 之

昭和56年10月20日 発行

東 京 歯 科 大 学 同 窓 会

東京歯科大学同窓会会報 第203号

〒101 東京都千代田区三崎町2-9-18

電話 (03) 262-3421 (内線 226)

(03) 264-4859 (直通)

印刷所 一 世 印 刷 株 式 会 社

東京都新宿区下落合2-6-22

電 話 (03) 952-5651 (代)

高輪と品川、ふたつのプリンスホテル

両プリンスホテルは、東京歯科大学同窓会の皆さまに特別サービスをご用意して、ご利用をお待ちしています。



由緒ある日本庭園を配して緑の中に静まる高輪プリンスホテル。500の客室、10をこえる各種レストラン、バー。つねにプリンスホテルならではの、まごころをこめたおもてなしで内外のお客さまをお迎えし、真のくつろぎを提供いたしております。



都内でも有数の設備を誇るスポーツランドをはじめとして、のびのびと楽しめる新しいタイプのホテル、品川プリンスホテル。ビジネスでのご利用はもちろん、ご旅行にもご家族でのレジャーにも幅広く、気軽にご利用いただきたいホテルです。

●ご宿泊●

特別割引料金にてご利用いただけます。

ご予約は、会員専用の予約直通電話をご利用ください。

高輪プリンスホテル (03)445-1855 品川プリンスホテル (03)449-3581

★上記専用電話以外のご予約につきましては、特別料金によるご宿泊は、できませんのでご了承ください。

●ご婚礼●

同窓会の皆さまと皆さまからご紹介いただいたご婚礼に対して、各種のサービスがございます。

サービス適用ホテルは、高輪プリンスホテル・品川プリンスホテル・麻布プリンスホテル・白金プリンス迎賓館です。

★ご予約の際は必ず東京歯科大学とお申出ください。



高輪プリンスホテル

東京都港区高輪3-13-1 ☎108 TEL.(03)447-1111



品川プリンスホテル

東京都港区高輪4-10-30 ☎108 TEL.(03)440-1111

歯質への
画期的機能
をもつ
セメント



米国特許 4146606
英国特許 1574687

HY-BOND カルボセメント

1. 強力な接着性
2. すぐれた辺縁封鎖性
3. より向上した物性
4. 改善された操作性

HY-BOND ジンクセメント

1. すぐれた合着性能
2. よりよい辺縁漏洩の抑制作用

HY-BOND

PAT. PEND.

お歯黒がう蝕を予防し、かつ初期う蝕の進行を抑制していたことは疑う余地もなく、その作用機序を応用したフッ化ジアンミン銀製剤は多くの臨床例によってその効用が高く評価されています。HY材はこれらの研究から生れたものでう蝕の予防、初期う蝕の進行抑制、さらに象牙細管を封鎖し、歯質を強化することが期待され、しかも黒変しないという新しい機能をもつものです。100年近いセメントの歴史を変えるHY材を配合した新しいHY-BONDカルボセメント、HY-BONDジンクセメントが誕生しました。



SHOFU DENTAL MFG. CO.

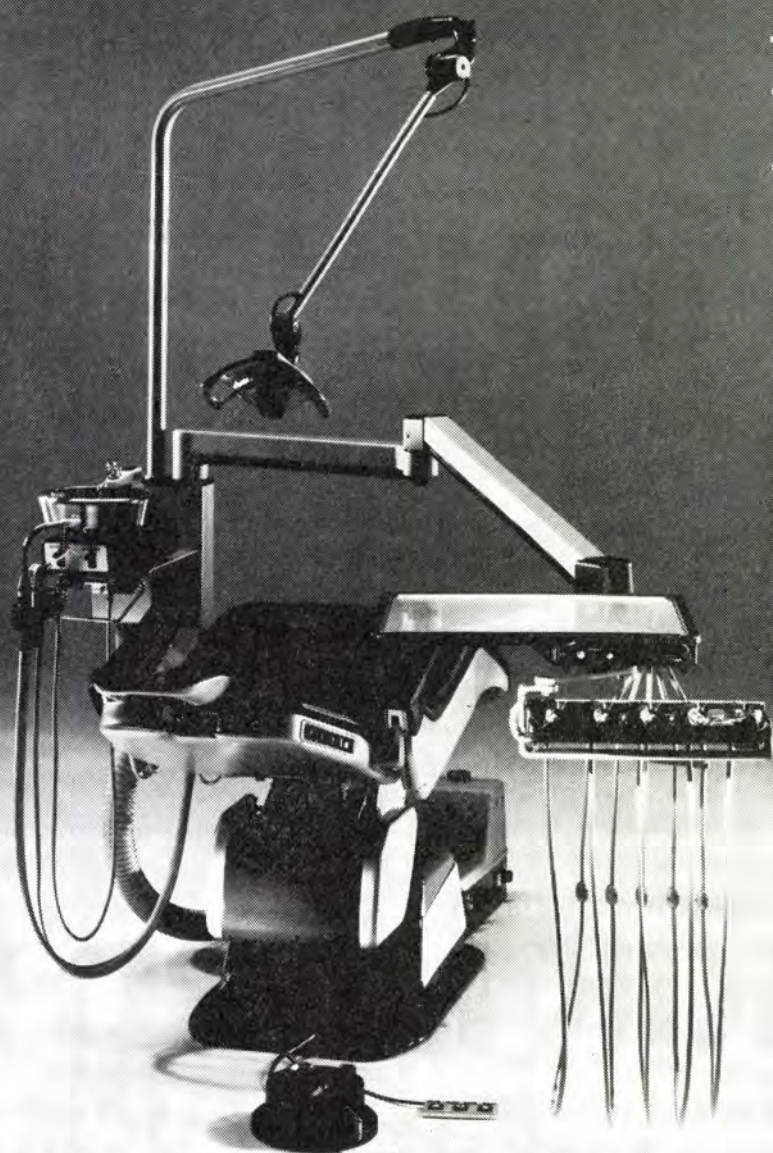
HY-BONDカルボセメント

粉 125 g 入… 1 紙練板………… 1
液 70 g 入… 1 スパチュラ… 1
粉量計………… 1

HY-BONDジンクセメント

粉 125 g 入… 1 粉量計………… 1
液 100 g 入… 1

「エレクトロニクス」技術を集結した世界唯一
チェアマウントシステムのデンタルユニット



スマイル-GM8000 SERIES

新製品

ハイテクニクスを追求しつづける
オサタが、最新のエレクトロニクス
技術をデンタルユニットに取り入れ、
先生の診療を快適で高能率、メンテ
ナンスの楽な簡潔化を計ったユニッ
トに完成させました。

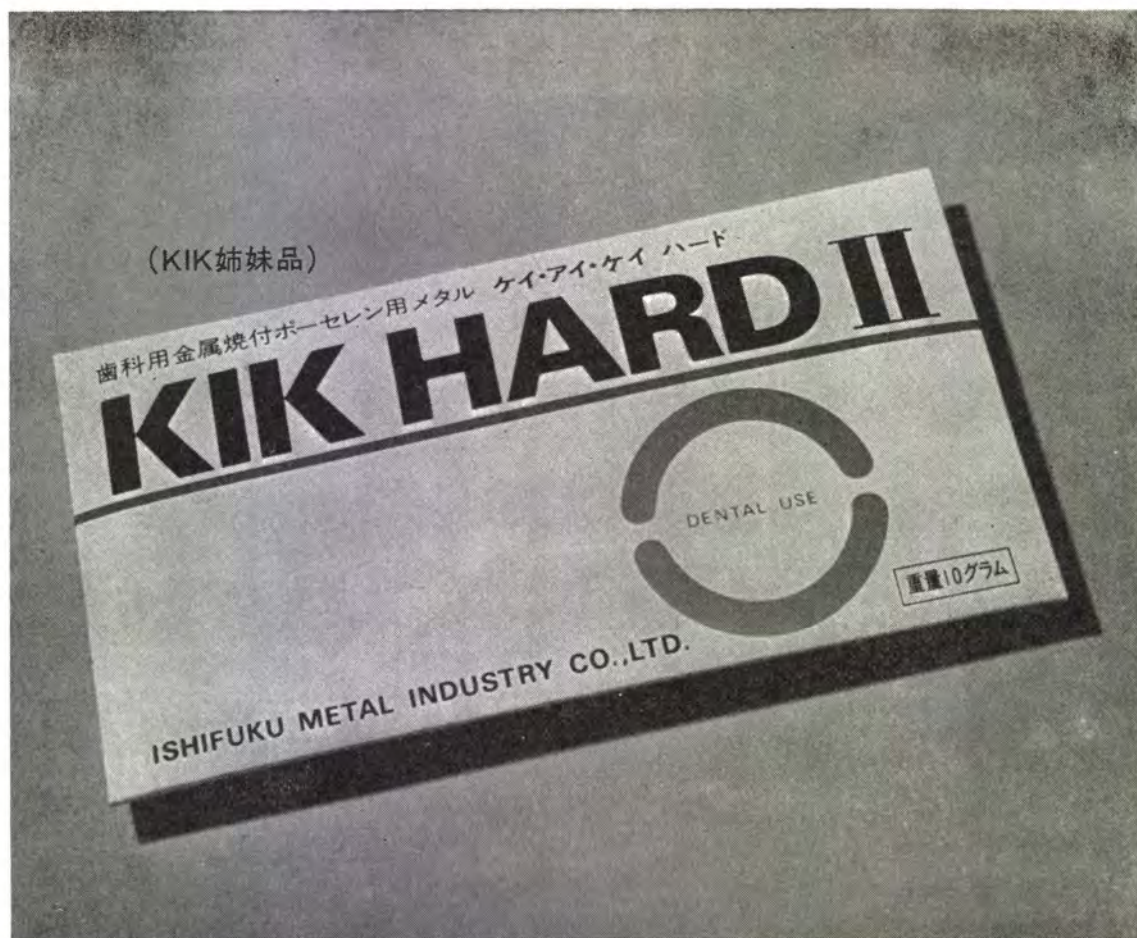
IC回路の採用により、例えばワー
クテーブルがぐつと薄くなり、先生
方の胸上配置を可能にしました。又、
ユニットの生命であるインスツルメ
ントは全てオートクレーブ可能とな
りFPシステム（先取り優先）採用に
より、先生方がご使用中でも、他の
バーの交換の流れに沿って助手が交
換できるシステム等……技術に生き
るオサタが、エレクトロニクスを診
療機器に集結させ、先生方のご要望
に応え、ここに登場しました。

※全国オサタショールームにてお手にと
てお試しください。



長田電機工業株式会社
東京都品川区西五反田5-17-5 電話03(492)7651(代)

オサタの歯科機械



金属焼付ポーセレン用金合金

KIK HARD II

- 硬度が210Hv と硬く、長いブリッジ・うすいクラウン等にも最適です。
- 流動性が優れており容易に鋳造できます。
- 焼成回数を重ねてもメタルの変形はほとんどありません。

主成分 金73%・銀2.8%・白金13%・パラジウム9.7%

諸性質 ● 熔融温度1240～1290℃ ● 比重17.8 ● 鋳造収縮1.34

	硬度 Hv	引張強さ kg/mm	伸び%
鋳 造 時	180	44	5
グレース時	210	46	5
硬 化 時	225	48	4

KIK ポーセレンの他 VITA・CERAMCO 等のポーセレンに使用できます。

石福金属興業株式会社

歴史が創り上げたユニットの傑作。

歴史の積み重ねは、私たちに
 知り知らない多くのものを与えてくれました。
 スタッフもまた、歯科診療の歴史とともに歩み
 び、生かし、創り上げて70余年を過ぎました。
 て永年ご愛顧いただいたマルチエイトシリーズ。
 代の結論として誕生したのが、ザ・マルチです。
 フホワイトと、ブルジャンブルーのツートンに、
 切れ味の鋭さをたたえています。
 を語らずとも、きっとお判りいただけるはずです。
 その繊細で忠実なつくりは、
 ドクターの心をマスターした
 珠玉のユニットです。



ザ・マルチ

詳しい資料は下記へご請求ください。



株式会社 **ヨシダ**

〒110 東京都台東区上野7-6-9 ☎03-845-2911(代)



株式会社吉田製作所

〒130 東京都墨田区江東橋1-3-6 ☎03-631-2191(代)

予防歯科の時代です！ 一歩リードしたスクーリングに ネオ・オーラルハイジーンセットを!!

(用途)

- ・スクーリング後の研磨
- ・ルート サーフィス プレーニング後の根面研磨
- ・支台歯形成面の研磨
- ・修復物表面の研磨
- ・Z S除石施行に際しての使用には最適です。

(特長)

- ・常に一定したペースト状態で使用でき操作性が良好です。
- ・回転器具を使用しても適度な粘りがあり飛散しません。
- ・使用後、スプレー洗浄で容易に除去できます。
- ・歯肉や軟組織に障害を起さず、無害で毒性はありません。
- ・あらゆる修復物(コンポジット・アマルガム等)及び義歯床の仕上げ研磨に實用されます。

ネオ・オーラルハイジーンセット

- ・粗研磨材 スクーリングクリーム・アドネスト50g瓶入
- ・仕上げ研磨材 ネオ・ポリッシングクリーム 50g瓶入
- ・発売記念として ネオ・フィンガボール2個プレゼント



製造発売元

東京都渋谷区広尾3丁目1番3号



ネオ製薬工業株式会社

SUMMIT 80



数々の新機構が、これからの
歯科診療をリードします。

サミット80は、帝国デンタル
とスイス、ピアノエアー社の
共同開発から生まれた最新
鋭エアーシステムチェアー
ユニットです。このユニットは、
チェアアームユニットを
根本から見つめ直し、チェア
ーとユニットを完全に一体化。
治療機能に徹したコンパク
トタイプです。さらに、シート
スライドシステムをはじめ、
ジャンクションボックスのな
いクリアな足まわり等、数々の
新機構を採用。また、インス
ツルメントも新たに開発され
ました。この他にも、随所に独
自の技術を盛り込んだサミ
ット80。これからの歯科診療
をリードする、画期的な機
能を装備したユニットです。

二番目に大切なのは、ユニットの選択です。

一番大切な、ドクターの信頼ある診療を、よりの確にアシストします。テイクコの歯科医療機器。



TEIKOKU DENTAL

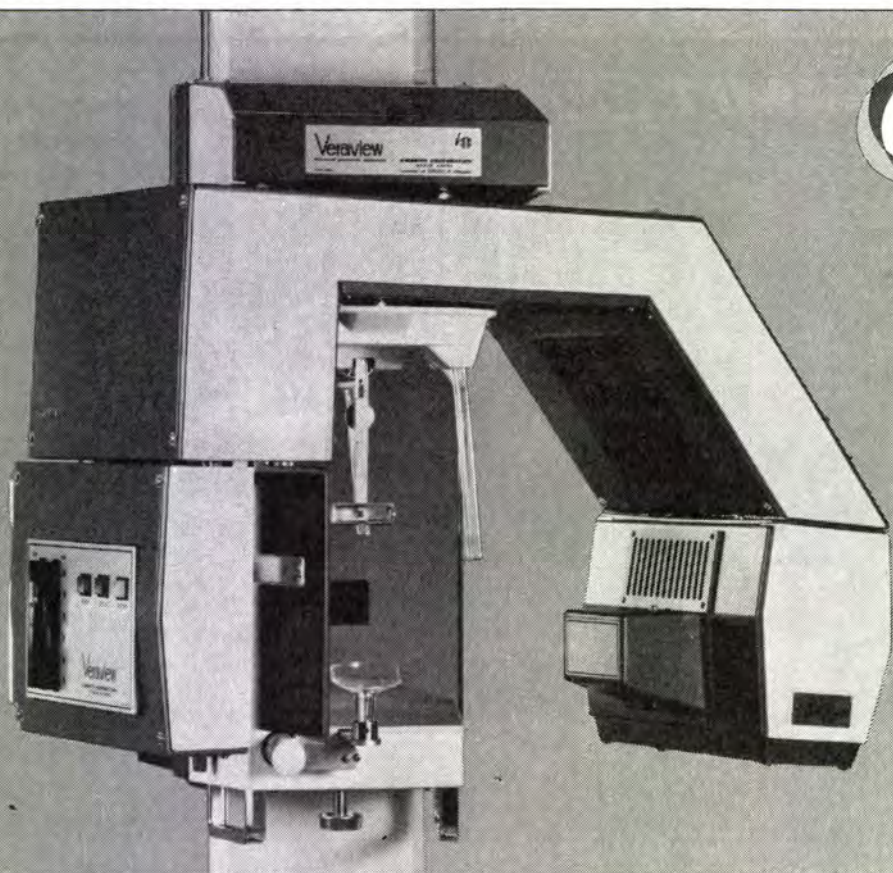
本社・ショールーム 東京都台東区台東3-41-4 加藤ビル ☎03-833-4591代

札幌支店 TEL011・563・2265
盛岡支店 TEL0196・54・2239
仙台支店 TEL0222・65・6779
郡山支店 TEL0249・22・4847

宇都宮支店 TEL0286・24・5727
千葉支店 TEL0472・47・7951
神奈川支店 TEL045・662・6868
甲府支店 TEL0552・22・5433

名古屋支店 TEL052・722・5888
金沢支店 TEL0762・44・1674
大阪支店 TEL06・942・3328
神戸支店 TEL078・321・2335

広島支店 TEL0822・55・7301
高松支店 TEL0878・35・0314
福岡支店 TEL092・441・0406



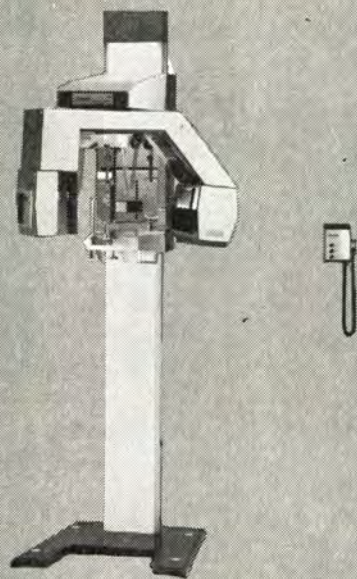
技術の差が、いま影像に。

Veraview

歯科用パノラマ直流方式X線装置

- 強力で安定したX線照射を約束する直流方式。
- 患者の被ばくX線量を減少させた連続照射。
- 強力なエネルギーで断層幅が厚く、鮮明な映像。
- シャープな影像を結ぶ、鋭焦点(0.5×0.5mm)X線管。
- 患者位置づけは、正確で容易。
- 据付面積は最少 (1.07×0.995=1.06㎡)
- 重量は190kgの軽量。

J.M.パノラマX線装置 ベラビュー 標準価格¥2,600,000 昭和56年2月20日現在



株式会社モリタ / 東京都台東区上野2丁目11番13号 千110 ☎(03)834-6161 / 大阪・吹田市垂水町3丁目33番18号 千564 ☎(06)380-2525
 北海道☎(011)742-3507・名古屋☎(052)741-5461・京都☎(075)241-3131・順慶町☎(06)251-2525・広島☎(0822)91-3531・福岡☎(092)411-9162・北九州☎(093)921-5386
 盛岡・仙台・新潟・横浜・静岡・岐阜・金沢・滋賀・宇治・富津・和歌山・田辺・神戸・岡山・米子・高松・徳島・熊本・長崎・鹿児島
 株式会社モリタ製作所 京都市伏見区東浜南町680番地 千612 ☎(075)611-2141 / 京都府久世郡久御山町大字市田小学新珠城190 千613 ☎(0774)43-7594
 株式会社モリタ東京製作所 埼玉県与野市上落合355 千338 ☎(0488)52-1315

今日から白歯にもマイクロレスト

GC

疎水性の新しい合成モノマー採用の超微粒子フィラー修復材＝マイクロレストの登場で、いま歯冠充填の常識が大きく変わろうとしています。
タイプを選び、前歯はもとより白歯にもご利用ください。

マイクロジャー《白歯部用》

白歯部専用のレジン修復材。疎水性モノマーに超微粒子フィラーを重量比で60%以上も混入させることに成功——ついにアマルガムに匹敵する強度を実現しました。しかもレジンなので硬化が速く、修復は即日完了。また優れたボンディングシステムによる辺縁封鎖により、二次カリエスの心配が少なく、信頼性の高い修復が行えます。

新発売



大好評



マイクロシリンジ

発売以来、その驚くほどの滑沢性と歯質調和性から、前歯部充填に最適な修復材として好評のシリンジタイプのマイクロレスト。従来のコンポジットレジンの約1000分の1という微細なフィラーと、色素沈着を起こさない疎水性モノマーの採用により、審美性は抜群。いつまでも、その美しさを保ちます。

近日発売

マイクロジャー《前歯部用》

マイクロレストの第3弾。ぜひご期待ください。



而至歯科工業株式会社 G-C DIC
〒113 東京都文京区本郷3-2-14 Tel.03(815)1511 ●東京DIC 03(816)6480(直)

お問い合わせ先 ●北海道DIC 011(271)7373(代) ●東北DIC 0222(71)8757(代) ●名古屋DIC 052(703)3231(代) ●大阪DIC 06(771)4682(代) ●広島DIC 0822(55)1771(代)
●九州DIC 092(441)1286(代) ●新潟出張所 0252(84)6622 ●徳島出張所 0886(25)8244 ●長崎出張所 0958(47)6104 ●鹿児島出張所 0992(68)0070

歯科技工学科

■特 色

- 東京歯科大学の教授陣による高度で親切的な指導。
- 少数精鋭主義による個別指導の徹底。
- 創立以来国家試験100%の実績。

受験資格：高校卒業又は同等の者

定 員：50名

修業年限：2 ヶ年

願書受付：12月1日(火)より昭和57年

1月27日(水)まで

入試期日：昭和57年1月29日(金)

筆記・実技試験

昭和57年1月31日(日)

面接・身体検査

試験科目：英語(A)・数学(I・IIA)国語

(現代・古典I甲)実技・面接

歯科技工専修科

■特 色

本科は、歯科技工士の資格を有する者に更に高度の専門教育を行い、特に臨床科目に重点を置き、マンツーマン教育を徹底させる。

入学資格：歯科技工士の資格を有する者(外
国の資格も含む)

修業年限：2 ヶ年

定 員：25名



顧問 東京歯科大学学長 松宮 誠一



東京歯科技工専門学校

〒141 東京都品川区西五反田5-1-10 (東急目蒲線不動前徒歩2分) TEL03(492)4221代 ※入学案内 千共1,000円(切手可)

画期的な新製品の御案内

金を含有しない経済的でゴージャスな陶材焼付用セミアグロメーションメタルの決定版

歯研バイロン

パラジウム・銀系
セミアグロメーション
陶材焼付用合金

特 長

- 溶着力はゴールドボンディングエージェンツとの効果が相乗するので、従来品に比べて極めて優れています。
- 歯頸部や肉薄の部分の色調(色相、彩度)は、指定通りに再現され自然感を失わず、審美性に優れています。
- 比重がフレッシュメタルの2/3ですから、フルマウスで10g以下という驚異的な軽さで、一歯当り0.5g以下も可能です。
- 適合性、铸造性、機械的性質が何れも従来品(Pd-Ag系)よりも優れています。
- 金を含有していないにもかかわらず組織親和性に優れています。
- 前ろう、後ろうが共に容易です。
- 陶材を選びません。ヒタには特に適しています。
- 熱膨張ヒステリシスが小さいので焼成後のメタルの変形がほとんどありません。
- 切削や研磨等の作業が容易で仕上りも優れています。
- 廉価でしかもメタルの再溶解も可能ですから極めて経済的です。
- 焼成後の酸化物の色が灰白色です。
- 口腔内で全く変色しません。
- ワンピースでキャストできるので後ろをせずにメタルボンドと硬質レジン、あるいはフルクラウンとの組合せができます。
- 铸造体からのガスの発生はほとんどありません。

歯研バイロン 関連材料	●歯研バイロン…10g ●ゴールドボンディングエージェンツ希釈液…5cc ●黒鉛台…5枚セット ●PKろり…前ろう…2g
スターターキット	●歯研バイロン…10g ●ゴールドボンディングエージェンツ…1g ●ゴールドボンディングエージェンツ希釈液…5cc ●黒鉛台…1枚 ●PKろり…前ろう…0.5g



日本歯研工業株式会社

本 社：〒141 東京都品川区西五反田5-1-10 ☎03(492)0927(代)
支 社：〒553 大阪市福島区海老江1-5-67 ☎06(458)7071(代)
上野営業所：〒101 東京都千代田区外神田6-10-6
吉岡歯材ビル2F ☎03(831)7031・7033

新 発 売



「歯研バイロン」研学会のお知らせ
新製品「歯研バイロン」の優れた特性と技工の実態を
ご紹介するため、研学会を開催しております。
詳細については、下記へお問合せください。
日本歯研工業株式会社
「バイロン」研学会係
03-492-0927